



# 学校だより



2023年 7月20日  
横浜市立港南台第一小学校  
夏休み号

Email [y3konan1@edu.city.yokohama.jp](mailto:y3konan1@edu.city.yokohama.jp) Tel 832-0210 Fax 832-7771  
URL <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/konandai/>



## 夏が来る！

校長 海老原 真

強い日差しと蒸し暑さが続いた7月中旬でしたが、その暑さにも負けず、休み時間になると、昇降口からボールを持って元気に駆け出してくる子どもたち。時代が変わり、休み時間の楽しみ方にも様々な様子が見られるようになってきましたが、何事にも目を輝かし、どんな時にも真剣に活動に取り組む子どもたちの姿は、とても素敵だなと感じています。

近年、特に感じるのですが、梅雨時期の異常な雨の降り方や、猛暑・酷暑という言葉に象徴される夏の暑さには、はっきりと気候の変動が感じられ、まるで日本が亜熱帯の地域にあるような気さえします。梅雨の前線の影響で、記録的な豪雨に見舞われた九州地方や東北地方等では、大きな川が氾濫し家屋が浸水したり、大雨の影響で山から土砂が押し寄せたりして、改めて自然の猛威を感じるとともに、多くの方々が被害に遭われました。志半ばにしてお亡くなりになった方々のご冥福をお祈りし、一日も早い被災された地方の復興を心から祈念してやみません。

さて、いよいよ本格的な夏の季節がやってきます。日本では昔から、『五感の涼』という言葉にもある通り、様々な感覚から夏の風情を感じさせてくるものを身の回りに置いて生活してきました。窓辺につるし、風が吹くと『チリンチリーン』と音を出す風鈴の音を耳から聞き、涼を感じるのは、日本の文化ならではのと言われています。また、目で楽しむ金魚鉢や肌の感覚から涼を感じる打ち水、食感で涼しくなるかき氷など、夏を彩る季節の風物詩は数多くあります。

夏の風物詩である祭礼も、今年は港南台連合町内会主催で8月19日(土)・20日(日)に、港南台中央公園で行われると聞いています。長かったコロナ禍を乗り越え、地域のため、そして子どもたちのためにと再び立ち上がり、歩を進めようと力を合わせてくださっている地域の方々の姿には、心からの感謝とともに、頭が下がる思いでいっぱいです。きっとたくさん子どもたちが、風物詩である久しぶりの『夏祭り』を心待ちにしていることだと思います。本当にありがとうございます。

長い夏休みの中で、子どもたちは、様々な経験や体験という学びを通して、心も体も大きく成長します。とはいえ、まだまだ小学校段階の成長の過程では、身の回りに心配なことが数多くあることも事実です。どうか各ご家庭におかれましては、子どもたちが日々を健康に、そして安全に過ごせるよう、対話を心がけながら温かく見守っていただければと思います。夏休み明け、学校で子どもたちとまた元気に会えることを楽しみにしています。